

## 構造工学論文集 投稿原稿(最終投稿時)用チェックシート

論文番号:

責任著者:

下記の項目を確認し, □にチェックを付けて下さい. 最終原稿提出時に本シートの提出が必要となります.

### (1) 原稿の書式

- 原稿は, A4版で作成されている.
- 原稿の余白は, 上 20mm, 下 25mm, 左 20mm, 右 20mm に指定されている.
- 本文は, 2 段組となっている(25 字×50 行×2 段).
- 原稿の余白部分に記載されている文字, 図・表・写真等はない.
- 本文のフォントは, 和文の場合には明朝体(算用数字は Times), 英文の場合には Times 体を使用している.
- 本文の級数は, 10 ポイントである.
- 英文フォントは, Times を用いている.
- 使用する句読点について, 和文の場合には全角の「, 」, 「. 」とし, 英文の場合には半角の“, ”, “. ”を用いている.
- 単位は SI 単位である.
- 原稿は, 全部で 14 ページ以内である.
- 原稿中に大幅な余白がない.

### (2) タイトル, 著者名, 所属先の書式

- タイトルページの 1 行目左端に
  - 和文の場合:「構造工学論文集 Vol.62A (2016 年 3 月)」, 右端に「土木学会」と記載している.
  - 英文の場合:「Journal of Structural Engineering Vol.62A (March 2016)」, 右端に「JSCE」と記載している.
- 和文の場合には, 題目(タイトル)の級数は 14 ポイント, フォントはゴシック体を用いている. また, 1 行空けて英文タイトルを記述する. その級数は 10 ポイント, フォントは Times 体とし, 先頭の 1 文字および固有名詞の始めの文字のみ大文字としている.
- 英文の場合には, 題目(タイトル)の級数は 14 ポイント, フォントは Times 体を用いている.
- タイトル(和文および英文)は中央揃えである.
- 連絡著者には+を付している. また, 1 ページ目左下に論文体裁に従って E メールアドレスを記載している(連絡著者 / Corresponding author はそのままとし, その下に E メールアドレスのみ記載する).
- 姓と名の間に空欄が無い(和文の場合には, 名字と名前の間にスペースは入りません).
- 著者名の級数は 10 ポイント, フォントは明朝体あるいは Times 体を用いている.
- 著者名の位置は, 英文タイトルから 1 行空けて中央揃えとなっている.
- 著者の所属は著者名から 1 行空けて中央揃えとなっている.

### (3) 英文アブストラクト

- 著者所属から 1 行空け, 1 段組(左右両端を 25mm 空ける)で記載されている.
- 長さは, 10 行以内もしくは 120 words 以内である.
- 級数は 10 ポイント, フォントは Times を用いている.

### (4) キーワード

- 1 段組とし, その位置は英文アブストラクトの次の行(1 行空けない)となっている.
- 級数は 10 ポイント, 英字フォントは Times-italic, 和文フォントは明朝体(斜体)を用いている.
- 数は 3, 4 個である

### (5) 本文の書式

- キーワードから 2 行空けてから, 章を書き始めている.
- 見出しのレベルは, 章, 節, 項までの 3 段階となっている.
- 章, 節, 項の見出しは, 級数 10 ポイント, フォントはゴシック体(和文の場合)もしくは Times-Bold 体(英文の場合)を用いている.
- 章の見出しは, その上下 1 行空けている.

- 節の見出しは、その上のみ1行空けている。
- ページや段が切り替わる部分は、見出しが最上部にある。

#### (6) 式・記号

- 式は、中央揃えとなっている。
- 式番号は(1), (2), (3)・・・とし、右揃えにしている。
- 式中の記号は、本文と同じフォントを用いている。
- 級数は本文と同じく 10 ポイントとしている。

#### (7) 図・表・写真

- 呼称は、和文(図-1, 表-1, 写真-1), あるいは英文(Fig. 1, Table 1, Photo 1)とし、章ごとに分けずに通し番号となっている。
- 図・表・写真の位置は、ページ左上もしくは右上に配置されている。文章の間に位置していない。
- 図・表・写真には、簡潔なキャプションを付し、和文もしくは英文に統一されている。
- キャプションの位置は、図, 写真はその下に、表はその上に配置している。
- 図・表・写真のキャプション, 番号の級数は 10 ポイントとし、和文フォントは明朝体, 英文フォントは Times を用いている。
- 図・表・写真は本文の引用箇所に近い所に配置されている。
- 図・表・写真の番号・タイトルを含む領域の上下を、本文から1行以上空けている。

#### (8) 謝辞・付録

- 謝辞・付録の級数は 10 ポイントとし、フォントはゴシック体(和文の場合)もしくは Times-Bold 体(英文の場合)としている。
- 謝辞はその上 1 行のみ空けている。
- 付録はその上下1行空けている。
- 謝辞は結論の後に位置している。
- 付録は参考文献の前に位置している。

#### (9) 参考文献

- 級数は 10 ポイントとなっている。
- 本文中での引用は、上付き片括弧付き文字としている(例, <sup>1)</sup>).
- 本文中に参照しているもののみを記載している。

#### (10) 受付日, 受理日

- 最後の参考文献の次の行に位置している(1行空けない)。
- 受付日を(2015年9月25日)としている。
- 受理日を(2016年2月1日)としている。
- 級数は 10 ポイントとし、右揃えとしている。

#### (11) その他

- 最終ページは、2 段組の高さを揃えるように(左右のバランスを)調整している。
- PDF ファイルにセキュリティ設定をしていない。
- ページ番号を付していない。

以 上